

9/5  
(土)

# 事例で学ぶ パーソナリティ・アセスメント

## 企画講師

筑波大学 名誉教授

小川 俊樹 先生

日時 2026年9月5日(土)  
10時～16時30分

費用 8,500円(税込)

定員 80名

会場 明治安田こころの健康財団 講義室  
住所：東京都豊島区高田3-19-10  
JR山手線、西武新宿線、  
東京メトロ東西線「高田馬場駅」より  
徒歩約7分

申込 財団HPより申込み受付  
期限：9月3日(木)まで

スタンダード講座6



◆当財団は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として  
(公財)日本臨床心理士資格認定協会より「短期型研修会(ワークショップ)」の承認を  
受けております。 <承認期間：2022年7月2日～2027年7月1日 承認番号：20210392>

# 事例で学ぶパーソナリティ・アセスメント

## 対象者

臨床心理士・公認心理師・スクールカウンセラー・心理相談員・教師・保育関係者等またはそれらを目指している方、及び病院・学校・児童相談所・矯正施設・福祉施設等の各現場に関わっている専門家で心理アセスメントに関心をお持ちの方を対象とします。

本財団では2003年度から『パーソナリティ・アセスメント初級講座』と題し、心理検査やその実施についての基本的な知識は有しているが、実際の事例についてはほとんど経験のない方や解釈の実際を学びたいという人たち向けに講座を開設してきました。本講座は今回から講座名称を変更しましたものの、その趣旨はこれまで通り講師がご自身で実施した心理検査事例を基に解説していただき、解釈の実際を学んでいただく研修講座です。

今回は個別の心理検査の研修ではなく、精神医学診断や社会的福祉的アセスメントと異なる心理アセスメントの特徴について解説していただくことにしました。1つは精神分析学の理論的観点からの心理アセスメントです。個々の心理検査でも防衛機制とか病態水準などが取り上げられますが、精神分析アセスメントについて経験豊かな深津千賀子先生にお話ししていただくことにしました。もう1つは理論的観点を離れて、アセスメントの対象という視点から発達障害の心理アセスメントを取り上げました。ロールシャッハ・テストをはじめとして発達障害の心理アセスメントを数多く経験されておられる明翫光宜先生にお話ししていただくことにしました。今回の研修を通して、心理アセスメントの特質について理解を深めていただければと思います。

【企画講師 小川俊樹】

	時間	テーマ / 講師 (敬称略)
プログラム	10:00~11:15	精神力動的心理アセスメント / 深津 千賀子(大妻女子大学名誉教授)
	11:30~12:45	
	12:45~13:45	~ 休 憩 ~
	13:45~15:00	発達障害の心理アセスメント / 明翫 光宜(中京大学教授)
	15:15~16:30	

## <注意事項>

・時間割・テーマ等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

【主催】公益財団法人 明治安田こころの健康財団

【照会先】 〒171-0033 東京都豊島区高田3-19-10 E-mail: [moushikomi@my-kokoro.jp](mailto:moushikomi@my-kokoro.jp)

TEL: 03-3986-7021 FAX: 03-3590-7705